

ともしび ブダより

平成29年8月1日

発行者

社会福祉法人依田窪福祉会

理事長：渡邊 和美

編集：広報委員会

所在地：〒386-0503

長野県上田市下武石776-1

TEL.0268-85-2202

FAX.0268-41-4200

E-mail: info@yodakubo

fukushikai.jp

第76号 テーマ:「生」



表紙の写真

デイサービス鳥屋
三毒を断つという梅。
今年もいい塩梅。

もくじ

- 1 地域支援事業への取り組み 理事長 渡邊 和美
- 2 本部 平成28年度決算報告
- 3-4 武石
特別養護老人ホームともしび
依田窪福祉会居宅介護支援事業
ヘルパーステーションこすもす
寄り合い処 からさわ
- 5-6 長和
デイサービスセンター長門・鳥屋
デイサービスセンター和田・おたっしゃ倶楽部
小規模多機能型居宅介護 大門の家
グループホーム和田
デイサービスセンター橋場なごみや
- 7 職員募集・ご寄附・お知らせ・連絡先一覧

地域支援事業への 取り組み



理事長

渡邊 和美

4月1日。平成29年度のスタートと同時に、改正社会福祉法による新しい制度が始まりました。新評議員、新役員（理事、監事）体制で、5ヶ月が過ぎようとしています。その間、平成28年度の決算も終わりましたが、平成27年度介護報酬改定マイナス2.27%による影響もあり、2年連続経常増減差額が厳しい状況にあります。

こうした中で、新聞等によりますと、来年度、平成30年度の介護保険制度改正・介護報酬改定に向けた動きがあり、特に、既存事業所に対する「機能分担」や「大規模化」の促進などの議論が始まっていますし、診療報酬・介護報酬同時改定に向けての環境はさらに厳しくなることは必至であります。こうした制度改正に左右される法人である以上、アンテナを高く、しっかり情報収集しながら、時代の求めるものを見極めていきたいと思えます。

一方、市町村の地域支援事業「新しい総合事業」への移行も完了しており、これからの地域支援事業のあり方について考えていきたいと思えます。

一人でも多くの高齢者が、自ら意欲を持ち、日常生活の一部として介護予防に取り組んでいただくよう、効率的かつ効果的な介護予防を推進していきます。

一つは、介護予防運動を通じた地域貢献事業の推進です。具体的には、特養入所者のもとより、地域に暮らす方々が、早期に身体づくりを行えるよう介護予防トレーニングマシンを「特養ともしび」に導入しますので、沢山の方々に活用していただきますようお願いしております。

二つは、認知症高齢者等への支援です。認知症に関する正しい知識や理解の普及啓発に取り組むとともに、認知症予防の支援や相談体制の充実に努めます。

三つは、高齢者の孤立化を防ぎ、日常生活や介護に対する不安を解消するための支援や地域で支え合う体制づくりを進めます。具体的には、デイサービス和田2階で行っています「おたっしゃ倶楽部」、そして、デイサービスから地域支援に移行した「寄り合い処からさわ」での事業の充実と促進です。

また、こうした地域支援事業の推進を図るために地域の皆様、利用者の皆様とも交流ができ、情報交換をしたり共有することができるボランティア育成サポート体制の構築を図っていきます。

以上、様々な課題等ございますが、地域の皆様と益々良い関係が構築できるよう努力を継続してまいりますので、引き続き、関係の皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



貸借対照表

平成29年3月31日現在 (単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	決算額	科目	決算額
流動資産	138,193,607	流動負債	43,221,979
固定資産	482,701,135	固定負債	41,687,302
基本財産	403,586,094	負債の部合計	84,909,281
その他の固定資産	79,115,041	純資産の部	
		基本金	1,000,000
		国庫補助金等特別積立金	374,383,846
		その他の積立金	3,471,437
		次期繰越活動増減差額	157,130,178
		(うち、当期活動増減差額)	△ 21,872,679
		純資産の部合計	535,985,461
資産の部合計	620,894,742	負債及び純資産の部合計	620,894,742

資金収支計算書

自平成28年4月1日 至平成29年3月31日
(単位:円)

資産の部	
勘定科目	決算額
事業活動による収支	
事業活動収入計(1)	589,274,055
事業活動支出計(2)	613,699,655
事業活動資金収支差額(3) = (1)-(2)	△ 24,425,600
施設整備等による収支	
施設整備等収入計(4)	4,280,000
施設整備等支出計(5)	9,483,910
施設整備等資金収支差額(6) = (4)-(5)	△ 5,203,910
その他活動による収支	
その他の活動収入計(7)	7,966,952
その他の活動支出計(8)	5,396,990
その他の活動資金収支差額(9) = (8)-(7)	2,569,962
当期資金収支差額合計(10) = (3)+(6)+(9)	△ 27,059,548
前期末支払資金残高(11)	149,168,336
期末支払資金残高(10)+(11)	122,108,788

事業活動計算書

自平成28年4月1日 至平成29年3月31日
(単位:円)

負債の部	
勘定科目	決算額
サービス活動増減の部	
サービス活動収益計(1)	566,899,915
サービス活動費用計(2)	604,143,725
サービス活動増減差額(3) = (1)-(2)	△ 37,243,810
サービス活動外増減の部	
サービス活動外収益計(4)	22,374,140
サービス活動外費用計(5)	7,147,773
サービス活動外増減差額(6) = (4)-(5)	15,226,367
経常増減差額(7) = (3)+(6)	△ 22,017,443
特別増減の部	
特別収益計(8)	4,249,847
特別費用計(9)	4,105,083
特別増減差額(10) = (8)-(9)	144,764
当期活動増減差額(11) = (7)+(10)	△ 21,872,679
当期活動増減差額の部	
前期繰越活動増減差額(12)	179,002,857
当期末繰越活動増減差額(13) = (11)+(12)	157,130,178
その他の積立金取崩額(14)	0
その他の積立金積立額(15)	0
次期繰越活動増減差額(16) = (13)+(14)-(15)	157,130,178

依田窪福祉会 新評議員・役員の皆様 (敬称略)

評議員		理事		監事	
羽田 健一郎	伊藤 定衛	渡邊 和美	甲田 伸子	名倉 俊城	
小川 純夫	竹内 克彦	鬼頭 寿	大島美千代	村岡 裕	
三澤 弘道	萱津 公子	伊藤 博一			
小宮山正幸		横沢 正			

特別養護老人ホーム ともしび

「スマイルフィットネス ともしび」が生まれます!

『本格的なトレーニングマシンを使っの介護予防!!』

ともしびでは地域の皆様に向けた介護予防運動の教室である「スマイルフィットネス ともしび」を開始します。

人は日常の生活のなかで「立ち上がる」「座る」「歩く」「姿勢の改善」など様々な動作を行っています。スマイルフィットネス ともしびではトレーニングマシンなどを用いて、日常の動作に必要な筋肉を動かし、地域で元気な生活を続けていくためのお手伝いをしていきたいと考えています。早期に介護予防を始めることで、後の重度化を防ぐことができますと言われてています。

ひとりひとりに合った効果的な運動ができるよう、介護予防運動指導員がお手伝いします。

そして、スマイルフィットネス ともしびの後には「バランスランチ」をどうぞ。

クラブの詳細については現在調整をしております。ご期待ください!



本格的なトレーニングマシンを使います



バランスランチもどうぞ



ともしび夏祭り

8月26日(土)午後2時から、毎年恒例となっております「ともしび夏祭り」を開催いたします。

軽食屋台や地域の方や職員による出し物なども行います。地域の皆様もぜひ足を運んでください。職員一同、心よりお待ちしております。

依田窪福祉社会居宅介護支援事業

“要介護5の人を、介護に疲れた家族が殺した。”と新聞やニュースで報道されることがあります。

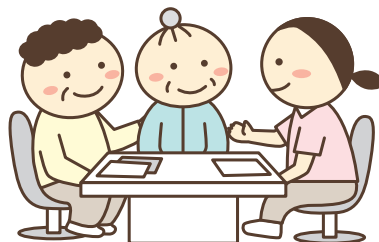
そのような時、ケアマネジャーはいたの?サービスは使っていなかったの?行政は関わっていたの?と色々な思いが頭の中を駆け巡ります。関係者は、その方が追い込まれていることを把握できなかったと、ずっと後悔していくでしょう。

自分の担当しているご利用者のご家族に切羽詰っている人はいないか…と心配になります。

私たちが関わらせていただいているこの地域は行政・地域の皆さん・サービス事業所と連携が取りやすい場所です。「介護を始めなくてはいい

ない。」「負担が大きくて困る。」「どうすればいいの。」などを近くの人に発信してください。力になってくれる人と繋げることができます。話を聞いてもらえる関係ができるだけでも、肩の荷を少し軽くすることができます。

私たちが担い手の要となるべく、「この地域で生きる」を支援していきたいと考えています。



ヘルプステーション こそす

住み慣れた自宅での「生活を支えるお手伝いをしています…」

「今まで自分で出来ていたことができなくなってきて…」 「人の手を借りなければできなくなってきて…」 と、寂しそうに話されるご利用者がいます。「好きでやっていた畑仕事も、身体がいう事を利いてくれない。」と嘆かれるご利用者もいます。生活に不安を抱えながら暮らしている方が地域には沢山います。

そんな不安な気持ちに寄り添い、住みなれた自宅での生活が続けられる為のお手伝いを私達ヘルパーはしています。

「ヘルパーってどんなことをしているの?」「何をしてくれるの?」とよく聞かれますが、皆さんはご存じでしょうか。

ご利用者のお宅に伺い、ご利用者の要望(ケアプラン)に沿った援助を行います。援助内容は、身体介護と生活援助があります。身体介護とは、清潔

で気持ちの良い生活が送れるための身体に関わる援助の事です。一人暮らしの方など、薬を決められた通りに飲まれているかを確認。お風呂に入りたいけど1人で入浴するには不安だという方には、入浴や身体を拭くお手伝いをします。自分一人ではトイレに行けないけれど、誰かの助けがあればトイレに行かれるという方には、トイレまでの付き添いやおむつ交換を行います。

生活援助とは、日々の生活に関わる調理や掃除、洗濯、買い物、繕い物などで、自分で行うのは困難なもののお手伝いをすることです。

こそすには12名のヘルパーがいます。いつでも手をお貸しできるよう、私達全員の24本の手で皆さまの生活を支えてまいります。



寄り合い処 からさわ

『寄り合い処からさわ』新たに始めました

昨年10月より自主事業として活動してきました『寄り合い処からさわ』が、7月より上田市の指定を受け、通所型サービスA『寄り合い処からさわ』としてスタートしました。

民家改修型の建物を活かして介護予防を図ります。普段生活されている場所と同じように段差がありますので、ご利用者は転倒しないよう意識して上り下りをされています。

手先を使った作品づくりや介護予防体操なども行っています。今年度は季節の花を見に行く外出を

計画しています。

ご利用できる方は、要支援1・2の認定を受けている方、基本チェックリストにより事業の対象者と認定された方になります。利用をご希望される方は、武石地域包括支援センターへご相談ください。

住み慣れた自宅での生活が続けられるよう、一緒に介護予防をしていきましょう。

寄り合い処からさわについて下記までお気軽にお問い合わせください。



営業日 毎週木曜日(お正月はお休みになります)

営業時間 10:30~13:00(ご希望があれば15:00頃まで延長できます)

住所 上田市武石上本入1566番地1(旧デイサービスセンター上本入)

お問い合わせ先 清住 **電話番号** 0268-85-2115

デイサービスセンター 長門 鳥屋 **だより**

デイサービスセンター鳥屋



丸子へ外食にいきました。
ちょっと豪華な
懐石ランチです。
楽しいひと時でした。

デイサービスセンター長門

生きがい処

「日帰り温泉には近所の仲間とよく通ったなあ～。
最近足が痛いし、バスに乗るのも苦労になって行か
なくなって。温泉に入りたい。」「着替えが億劫だ。」「
友達とご飯を食べてお喋りしたいわ。」「……でもデイ
サービスに行くことは不安。そのような声があります。

案ずるより生むが易し。

デイ長門は温泉をひいており、いで湯へ安全にの
んびり入っていただけます。またイベント風呂を企画し
楽しんでいただいています。

ご利用者への風呂上がりのインタビューでは
100%の満足度です。

入浴後は、和気藹々美味しい昼食を楽しみます。

また認知症予防の脳トレとして、パズル・計算・読み
書き・ゲーム・体操・料理・他人との交流・新たな事への
チャレンジなど行います。

多勢で行うゲームが苦手という方は、趣味を楽しみ
自由にくつろげます。

デイ長門は地域の方々との交流の場とし
て、またご利用者の生活(生きがい)の場の
ひとつとなっています。



デイサービスセンター和田

かわら版

活力ある生活を

まずは朝の送迎挨拶から一日がスタート。「おはよ
うございます!」「〇〇さんもう後ろに乗ってるかい?」
人と人が顔を合わせることで会話が飛び交います。
デイサービスに到着すると馴染みの顔ぶれや、若い
(ご利用者よりは)職員が笑顔で待っています。在宅
での生活を維持しながら暮らしていくことは、身体を
動かすこと、また人と関わること無くしてはできない
ことだと思えます。

年を重ねていくと思いどおりにならないことが多く
なりますが「まだまだデイサービスには厄介になりた
くない」という声が聞かれます。でも、今は厄介者にな
らないためにサービスを上手に使って健康を維持

していく>、という考え方でデイサービス和田を生活
の活力にさせていただきたいと思えます。

デイサービス和
田では機能訓練と
しての運動やレクリ
エーションを充実
させています。地域
の方々の生活支援
に「デイ和田があっ
てよかった」と言っ
ていただけるよう目
指しています。



小規模多機能型居宅介護 大門の家 

地域で生活し続けること

小規模多機能型居宅介護「大門の家」は通所サービスを中心に、訪問、宿泊サービスも提供しています。

「できるだけ地域(自宅)で、生活したい」と誰もが思うのではないのでしょうか?そんなご利用者の望みをかなえることができる「大門の家」であるために、他の事業所では行っていないサービスを行っています。

例えば、ご利用者の体調が悪い時や、高齢者のみの世帯で病院への通院が困難な場合も通院介助を行っています。

急な用事(冠婚葬祭)で、ご利用者が一人になってしまう。そんな時も宿泊や夕食を食べて帰宅することができます。食事は、職員の手作りです。希望献立も

あり、「夏なので冷やし中華が食べたい」「スタミナつける為にギョーザが食べたい」そんなご利用者の願い

もかなえます。その他には、毎日ご利用者の顔を見に行く訪問もあります。そして、サービスを提供するのは、大門の家の職員なので、いつも同じ職員での対応ができます。

「地域に大門の家があってよかった。」ご利用者にそう言っていただける事業所でありたいと思います。



グループホーム和田
デイサービスセンター橋場なごみや

「生」…生きる?なま?



今回のともしびだよりのテーマ「生」。一概に「生」と言っても色んな捉え方が出来ます。一般的には、生命。即ち、生きることや生きている状態

をさす言葉です。グループホームでは8人のご利用者が一緒に寝泊りし生活を行い、5人のご利用者が通いで来られています。世の中にあるたくさんの「生」の中で、この小さなグループホームで共に生活することは、本当に不思議な縁だと思います。「何か私にできることある?」「じゃあ、これお願いできますか?疲れたらいけないので、座ってやって下さいね。」「あなたたちも少し休みなさいよ」「ありがとうございます。〇〇さんも無理しないよ

うに」。グループホームでは、お互いが気遣い、優しい言葉がたくさん聞こえます。グループホームでは、今ここで過ごしている時間を大切に、穏やかに過ごして頂けるような支援を行っていきます。「いろいろあったけど生きていて良かった。」人生を振り返った時、そんな風に思っていただける場をグループホームは提供していきます。

橋場に来たら、「今日は暑いな〜。『生』ビールでも皆で飲むか!」そんな賑やかな声が聞こえてくるかもしれません!



職員旅行に 参加して



去年は残念ながら参加できなかったのですが、今年は神奈川県の鎌倉コースに参加しました。鎌倉大仏やあじさい寺を散策しました。朝早く出かけましたが、あじさいが見頃の時期で観光客が多くいました。バスの中ではいろいろな話をしたり、カラオケをしたりと盛り



り上がりました。

暑い時期だったので疲れましたが、普段あまり関わることの出来ない他事業所の方達と仕事の話や相談等ができ、とてもいい機会になりました。
ともしびケアワーカー

平成30年度 職員募集

平成30年度4月1日採用の介護職員、
看護職員を募集しています。

- ・お気軽にお問合せ下さい
- ・見学だけでもどうぞ一緒に働きましょう



依田窪福祉会
ホームページも
ご覧ください



詳細は法人本部
(電話85-2202)担当 西沢
までお問い合わせください



ご寄附 ありがとう ございました。

1名の方より、
ご寄附をいただきました。

お知らせ

来る9月3日午前9時～ 長和町和田の橋場・新田・原地区を対象に、**認知症行方不明者搜索訓練**を行います。訓練終了後は、**認知症サポーター養成講座**も行います。大勢の方の参加をお待ちしております。詳細は広報ながわ8月号をご覧ください。

社会福祉法人 依田窪福祉会 事業別連絡先一覧

- | | | | |
|---|----------|---------------------|----------|
| ●法人本部
[E-mail] info@yodakubofukushikai.jp
[U R L] http://www.yodakubofukushikai.jp/ | ☎85-2202 | ●デイサービスセンター 長門 | ☎68-0226 |
| ●依田窪特別養護老人ホーム
●短期入所生活介護事業 | ☎85-2218 | ●デイサービスセンター 鳥屋(宅老所) | ☎85-0010 |
| ●依田窪福祉会居宅介護支援事業 | ☎85-2047 | ●小規模多機能型居宅介護 大門の家 | ☎41-2123 |
| ●ヘルパーステーションこすもす | ☎85-0098 | ●デイサービスセンター 和田 | ☎88-0077 |
| ●寄り合い処 からさわ | ☎85-2115 | ●高齢者生活福祉センター | |
| | | ●配食サービス事業 あやちゃん弁当 | |
| | | ●グループホーム和田 | ☎88-0088 |
| | | ●デイサービスセンター橋場なごみや | |